

**スカウト活動における新型コロナウイルス感染防止に関する  
兵庫連盟独自の基準に基づく対策の基本的な考え方  
【兵庫モデル】**

日本ボーイスカウト兵庫連盟  
コミッショナークルー

令和2年7月4日

## 「兵庫モデル」について

県連盟としてそれぞれの対策の基本的な考え方を「兵庫モデル」として示させていただきます。具体的な準備や行動計画、方法に関しては、それぞれの団、隊が活動する場所や環境により程度や違いが発生しますので、十分協議を行い団の方針を策定し、具体的な対策を考え、保護者、関係者に周知することで活動を進めてください。特にボーイスカウト隊以上は、スカウト自身がこの状況下でできる活動を考え、行動することが大変大事です。「だから、やめておこう」ではなく、「だから、何ができる」の発想でスカウトのために少しでも活動の範囲を少しずつでも広げていけるようにご指導、よろしくお願いいたします。

この兵庫モデルは、各団、隊が漏れのない対策を立てるにあたりポイントを示しています。スカウティングは、自分で考え、判断し、行動ができ、そしてその行動に責任を持てる人を育成しております。成人指導者も然り、各団の現状、保護者の理解、地域の状況を理解した上で情報収集を怠らず、保護者との十分なコミュニケーションをとり適切に判断し行動してください。地区のコミッショナーがしっかりとサポートいたします。お互い、情報を共有し、より良き解決法を見出しながら一步一步前に進みましょう！

## 1. 感染防止に対する安全対策ポイント

コロナ感染防止に対する基本的な安全対策のポイントを示します。スカウト活動を実施する上で、このポイントに着眼し、状況に応じた具体的な対策を講じてください。

対策	対策ポイント	安全管理	安全教育
活動中の感染予防	人と人との距離	・関係者間の確認と指示	・自己管理の指導
	マスク（種類、扱い）	・関係者間の確認 ・予備マスクの準備 ・保護者との連携 ・マスク脱着の指示（熱中症対策を熟慮）	・マスク着用及び取り扱いに関する自己管理の指導 ・熱中症等の体調不良に関する自己管理の指導
	消毒	・関係者間における消毒機会の事前確認 ・消毒液の備品管理 ・消毒、手洗いの指示	・手洗い慣行の指導
	換気（持続的、定期的）	・施設及び環境の換気状態の事前確認 ・関係者間における換気時期の事前確認 ・換気機会の管理	・(BS 以上)換気の自己管理の指導
	人数制限	・閉鎖空間の規模に応じた方策の事前確認	
活動前の感染対策	安全対策	・コロナ対策を加味した安全対策実施計画 ・有識者による安全対策実施計画の検証	
	体調管理	・体調管理のルール制定と実施 (検温、健康調査書等)	・体調管理における生活指導
	活動記録	・感染発覚時における対策の検討 (活動記録の徹底等)	
感染予防方針・方策に対する共通認識	地区	・所属団の方針・方策の確認と指導、助言	
	団、隊	・方針・方策の立案（書式化）と意見交換 ・方針・方策の協同体制の確立	
	保護者	・方針・方策に対する意見交換（ニーズの理解） ・方針・方策の周知と理解要請	
社会との協同	既存ルール（施設、環境）	・施設及び環境の管理者による対策ルールの遵守	
	他者の類似状況対策の模倣	・既存施設及び環境の対策ルールに関する情報収集	

## 2. 感染防止対策を実施する上での考慮する活動状態

実際の活動にて、感染防止対策を講じる上で考慮しなければならないポイントの例を列挙します。具体的な対策を検討する上でのヒントにしてください。実際には、所属団やその地域の状況に応じて、関係者への配慮も加味してください。

活動状態	考慮、配慮すべきポイント
移動（集団、乗り物等）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 制服を着用した集団での移動</li><li>・ 公共交通機関利用における密集状態</li></ul>
集合（整列、セレモニー、唱和、合唱、着席等）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 制服を着用した集団の集合</li><li>・ 密集状態</li><li>・ 対面状態</li></ul>
調理	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設のルール</li><li>・ 密集状態での作業</li><li>・ 食材、道具、環境の滅菌、消毒状態</li></ul>
食事	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設のルール</li><li>・ 密集状態</li><li>・ 滅菌、消毒状態</li></ul>
屋内宿泊	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設のルール</li><li>・ 密室</li><li>・ 指導者の目が届かない</li></ul>
テント泊	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設のルール</li><li>・ 密室</li><li>・ 指導者の目が届かない</li></ul>
その他、個々のプログラム展開による	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 各シチュエーションにおける3密状態</li></ul>

### 3. 感染防止対策における弊害とのバランス

新型コロナ感染防止対策は、様々な方法で展開し、感染リスクを減らすことが重要となります。しかし、その対策が時には、スカウト教育、スカウトの健康に対して弊害を生むケースがあります。私たちの活動では、感染防止対策と弊害のバランスをとった方策が重要となります。

感染防止対策のポイント	弊害の例	方策のヒント
人と人との距離、人数制限	スカウトプログラムの教育効果の低減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の本質理解とこだわりからの脱却</li> <li>・他対策との併用</li> </ul>
マスク着用、換気	熱中症等の体調不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体温の上昇、脱水症状へのプロセス</li> <li>・学校生活やスポーツにおける対策</li> </ul>
消毒	肌への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活における対策</li> </ul>
指導者が行う安全対策（安全管理）	自発活動への過剰な介入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スカウト年齢を考慮した安全教育とのバランス</li> </ul>
共通認識	方策に対する価値観の違いによるトラブル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセンサスをとるためのコミュニケーション</li> </ul>
対策を講じた活動	対策に対する外部からのクレーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染防止対策に関する見識と自信</li> </ul>

### 4. コロナ禍を逆手に取った安全教育プログラム

今回のコロナ禍は、スカウトに対して「スカウト活動における安全教育」を提供する絶好の機会にもなります。指導者の工夫次第で、スカウト達に安全を意識し、また進歩にも繋げるプログラムを展開することができます。ここでは、そのポイントを列挙しますので、プログラム立案のヒントにしてください。

プログラムヒント	BVS	CS	BS	VS	RS
コロナ感染予防に関して話し合い、家庭や隊活動で対策が実行できる		組集会	班集会	プロジェクト	
進歩課目において、コロナ感染予防に準拠した項目への取り組み	○	○	○	○	
コロナ感染予防のゲーム、アクションソング	○	○	○	○	○
コロナ感染対策に繋がる社会奉仕	○	○	○	プロジェクト	プロジェクト
コロナ感染から見える信仰と宗教				プロジェクト	プロジェクト
疫病の歴史に関する調査				プロジェクト	プロジェクト